



# どっこいしょ

Dokkoisyo

2017.8.29 (火) 第35号



## 過ぎゆく夏に想うこと

… 書きとめておくようなできごとはあったかな …

県新人水泳競技大会→



今年の夏は天候不順。関東では毎日のように雨が降り続き、「20日間連続の雨の8月」という見出しが新聞に掲載されました。「梅雨明けとともに夏が終わった」という表現までもあったようです。

一方、関西はというと「高温、多湿のいつもの暑〜い夏」が続いていました。

野菜の生育に影響が出るとの予測もありますが、今日から2学期が始まります。いつもより3日間短くなった夏休み。この2学期には**体育大会、文化祭という2大行事**があります。体育大会関連では、ダンスの練習を7月から始めた人たちもいます。仲間とともに素晴らしい演技を見せてくれることを期待しています。文化祭に向けてピアノの練習をした人もいます。

夏休みを振り返ってみると、つい先日のこと。水泳の県新人大会引率のために神戸市ポートアイランドスポーツセンターに行きました。新人大会ですが、3年生も出場できる学年別の競技でもあります。早朝から県下各地の中学生が集合。会場に入り、各選手がプールに入りアップを始めました。まだまだごちない泳ぎの生徒がたくさんいる中で、400mのリレーがスタート。スタートの飛び込みでは、お腹を水面で打ち、大きな水しぶきを上げてしまう子もいます。思わず、昔々の自分の姿を思い出しました。

リレーするたびに差はどんどん広がり、スイスイ進む選手、喘ぎ喘ぎ必死に水をかく選手。ふと、観客席の前の席にいる中学生（市外）を見ると、「サマーチャレンジ国語」を広げてにらめっこしていました。ちらちらとプールの様子を見ては、ページに目を落とす。気になる気になる。隣の子は「理科」その隣は「社会」その隣は……**水泳のプログラム**に記録を記入していました。

そして、先日のこと。三ノ宮のとある場所にある待合室で、お母さんと子どもが座っていました。

**母親** 「真っ白はダメなのよ。何か書かないと。」  
「この問題は、何を聞いているの？」

**男の子** 「……？」

**母親** 「一つの文って、わかる？」

**男の子** 「……？」

待合室の椅子が机にかわり、リュックを背負った男の子は鉛筆をかじって困り顔。

**母親** 「これ、セリフだからね……」

**アナウンス** 「〇〇さんのご家族、こちらにおいでください」

男の子は飛びあがって、呼ばれたカウンターの方へ向かいました。立ち上がった男の子が持つ冊子の表紙には「**夏期講習 1ねん こくご**」の文字が。

いろんな夏休みがあったはずですね。

毎日の部活で汗を流した人、塾の夏季講習で頭に汗をかいた人、宿題が終わらずに冷や汗をかいている人、快適なクーラーのある生活でいびきをかいている人、**自分の夏休みを振り返ってみよう。そして、今日からの2学期に具体的な目標を持って進んでいこう。**



# 夏

カ、ゲ、なつ  
大きな仮面をかぶっておどっている人の形にかたどる。借りて、季節の「なつ」の意味に用いる。

## 県総体結果

【男子バスケットボール部】  
第3位  
優秀選手賞 小林 巧

【陸上部】 予選敗退  
【水泳】 予選敗退

**保護者のみなさま、応援ありがとうございました。**

## 夏の部活動成績

【吹奏楽部】  
県吹奏楽コンクール東播予選  
銀賞

【バレー部】  
市民大会 3年生 第3位

【男子テニス部】  
明石市民大会  
2年 南谷・越智組 第2位

## 新しい先生 紹介

2年生の万庭先生（体育科）が9月後半より産休に入られます。そのため、今日から万庭先生の仕事を補助するために新しい先生が一人加わります。

名前 岡村 祐作 先生  
（おかむら ゆうさく）

中学時代からハンドボールの選手として活動されていた元気な先生です。

